

# 環境教育推進グリーンプラン

—持続可能な社会の構築・低炭素社会の実現を目指した環境教育の推進—

平成21年度予算額 85,494千円(55,240千円)

## 背景

- 地球規模の環境問題の解決のため、持続可能な社会を構築、低炭素社会を実現するための取組の必要性から、学校における環境教育の重要性が高まっている。
- 国際的な動向
  - ・国連において「持続可能な開発のための教育の10年(ESD)」が決議され、世界各国で鋭意取組が進められている。
- 国内的な動向
  - ・教育基本法及び学校教育法に「環境の保全に寄与する態度を養うこと」が新たに規定。
  - ・平成20年3月に小・中学校の学習指導要領を改訂し、環境教育の内容を充実。
  - ・「21世紀環境立国戦略」(平成19年6月閣議決定)では、「21世紀環境教育プラン」の中で、学校・家庭・地域等を通じた環境教育の充実を図ることとされている。
  - ・「低炭素社会づくり行動計画」(平成20年7月閣議決定)では、「低炭素社会や持続可能な社会について学ぶ仕組み」を取り入れていくことが必要とされている。

## 学校教育における環境教育の推進

## 環境教育推進グリーンプラン

### 新しい環境教育の在り方に関する調査研究

- 持続可能な開発のための教育(ESD)に関する調査研究(7地域)



- 調査研究会議等の実施

- ・事例集の作成
- ・実践事例等の成果普及
- ・環境学習プログラムの体系的開発 等



### 環境教育・環境学習指導者養成基礎講座



- 環境教育を担当する教員の資質能力の向上のための研修の実施
- 研修カリキュラム・教材の作成・配布

### 環境教育実践普及事業



- 地球環境観測学習プログラム(GLOBE)計画への参加
- 環境教育に関する実践発表大会(全国大会)の開催
- 普及用リーフレットの作成・配布

## 環境省との連携・協力